

マンスリー社協 No.81

2022年1月1日 ひぎり地区社会福祉協議会 発行人 利根川 和代

コロナ禍で学んだ地域の中でのつながりの大切さ

新年あけましておめでとうございます。

オミクロン株の市中感染のニュースが流れる中、新たな年が始まりました。 「ようやく通常に戻れるな?」と期待していたのでなかなかモチベーションが 上がりません。でも、一歩でも今年は踏み出したい、活動を再開したいと決意し ています。「いきいき幸せプラン」の5部会はコロナ禍に負けず、歩みを止めて いません。各自治会もそれぞれが知恵を出し合い進もうとされています。コロナ

禍のお蔭で私達は今まで以上に人と人のつながりの大切さを実感しました。皆で「挨拶」を交わしながら今年も元気に過ごしていきたいと念願しています。

<1月の予定>

今月のあいさつデーは11日

В	月	火	水	木	金	土
	※「さわやか港南」は毎月4の日に日限地蔵で「日限 茶屋」を開いています。 ※NPO「総ぐるみ福祉の会」では西洗バス停近くの「こぶし」で毎週火曜日の10:00~15:00に「カフェこぶし」を開いています。					1
2	3	4	5	6	7	8
オトナの学習 毎週日曜日 9:30 ~ 11:45 地域ケアプラザ				シニア健康教室 13:30 西洗・港南プラザ自治会館	子育てひろば 10:00ケアプラザ サロットひざり 10:00~17:00	
9	10	11	12	13	14	15
びよびよ スペース 第2・4日曜日 13:30~16:00 地域ケアプラザ	ほっとみるく 10:00 西洗・港南プラザ自治会館 3 丁目の夕日 13:30 西洗・港南プラザ自治会館	#ロットひぎり 10:00~17:00	ぐんぐん ひろば 10:00日限山地 域ケアブラザ		子育てひろば 10:00ケアプラザ サロットひぎり 10:00~17:00 ふらり~カフェ 12:00ケアプラザ	
16	17	18	19	20	21	22
あそ VIVA! 15:00 日限山 地域ケアプラザ	ぐんぐんひろば 10:00 日限山地 域ケアプラザ	サロットひぞり 10:00~17:00 にこにこひろば 10:00 日限山地 域ケアプラザ	赤ちゃん教室 10:00日限山地 域ケアプラザ		子育てひろば 10:00 ケアプラザ サロットひぎり 10:00~17:00	
23/30	24/31	25	26	27	28	29
	※24 日開催 にこにこひろば赤ちゃ 10:00 ケアプラザ ゆらり 13:30 ケアプラザ	<i>₩₽₩</i> ₩ <i>₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩</i>	宿題ルーム 毎週月・水・木 15:00~16:30 地域ケアブラザ	3 丁目の夕日 13:30 西洗・ 港南プラザ自 治会館	サロットひぎり 10:00~17:00	

ひぎりの街にサンタがやってきた!」



地域で毎月開かれている子育てサロンがいくつかありますが、 12 月 9 日(木)に日限山地域ケアプラザで『ひぎりっこクラブ』、 12 月 13 日(月)に西洗・港南プラザ自治会館で『ほっとみるく』

がそれぞれクリスマス会を行い ました。どちらにもサンタさん がやってきて、子どもたち全員

にお菓子のプレゼントが渡されました。(写真左が『ひぎりっこ』、右が『ほっとみるく』)

毎週火・金曜日に開かれている「誰でも集える」居場所『サロットひぎり』では、12月24日(金)に、この日後期

第1ステージが終わり翌日から

冬休みとなる小学生が4人訪れてミニクリスマスパーティーが 開かれました。

高齢者たちの集いも、コロナ禍でなかなか開けずにいましたが、 25日(土)日限山地域ケアプラザで、実に1年11か月ぶりに、 地区社協主催の『カフェ・ドリーム』(日限山地域ケアプラザ共催) を開きました。コロナ禍に材を取った川柳クイズを大笑いしなが

ら、みんなで楽しんだ後、パーテーション越しに(もちろんマスクをつけて)コロナ禍をどう

過ごしていたか、久しぶりにたっぷりおしゃべりを堪能しました。コーヒーやお茶を飲むときは「黙飲」、お菓子はお家に持ち帰ることができるように袋詰めをして提供しました。マスクをしたままではあっても、人と向き合っておしゃべりをし、最後はマスクの中で大きな口を開けて歌を歌ってあっという間の 2時間でした。



オミクロン株の市中感染が出始めているという情報もあり、まだまだこの先どうなるか見通しがつきませんが、現時点では、1月4日から日限山地域ケアプラザの貸館利用人数を100%に戻すことになるようです。そうなれば、子育てや高齢者の集いが、ますます活性化していくのではないか、という期待が出てきますね。

いきいきと幸せに暮らせるひぎりの街に ~第 16 回~

どこの地域でも高齢化が進む中で、様々な課題を抱えています。その一つに、買い物、通院などの「足」をどう確保するか、という問題があります。ひぎり連合自治会でも、ひぎり地区社協でも、高齢者や障がい者の移動支援について、その方策をいろいろ考えているところです。特に、日限山3丁目・4丁目の居住者にとってバスの減便は、生活に大きな影響を与えているといえます。現在、連合自治会では、「交通委員会」を設置し、行政やバス会社などと路線バスの増便やコミュニティバスの運行などの可能性を模索中です。

一方で、港南区社協ではイオンフードやセブンイレブンと連携して、港南区内(一部栄区

も)の自治会・町内会に呼びかけ、公園に移動販売車が毎週訪れ地域の人が、買い物をしながら、互いに緩やかな見守り合いをする中で、つながりの場をつくることに寄与しています。地区社協・民児協、西洗自治会のメンバーで 12月21日に栄区庄戸で毎週火曜日に開かれているイオンフードスタイル港南台店による移動販売の模様を見学してきました。

この日限山でも住民のニーズがあるか、試験的な実施をしてみようという話が出ました。

